

2025年度千葉県代協第2回理事会議事録

日時 2025年 10月 10日(金) 13:15~16:30
場所 幕張勤労市民プラザ 2F多目的ホール

<出席理事>(敬称略) 26名

東正己、五木田厚、今西英人、積田淳、飯田晴夫、大森滋、篠原毅、石原丈寛、
平野(鈴木)まさ代、佐藤隆二、間立徹、福原銳司、大塚俊典、森廣賢一、
相川幸雄、新貝大輔、安藤康子、金子道大、田原豊、山田悦孝、筒井隆行、
石井清、倉富宗久、泉明弘、大下整二、横山一臣、

<欠席理事> (敬称略)

高橋智之、坂本哲哉、池辺晃司、清水武史

<出席監事> <欠席監事>

栗田秀美、小口泰伸

司 会:五木田専務理事

議 長:東会長

議事録作成人:中臺事務局長

千葉県共同募金会様より感謝状授与

千葉県共同募金会の竹内常務理事・宮嶋様・中山様来訪され、活動説明と感謝状が贈呈された。赤い羽根の複数の募金箱を受領。後日、CSR委員会を通じて各支部の活動に活用する予定。

<議事> 出席理事数の確認:出席 26名 欠席 4名

1. 会長挨拶 東 正己

活発な意見交換を通じて組織の価値向上を図る姿勢が示された。コミュニケーション活性化が重要であり「楽しく役に立つ」活動を意識する旨が述べられた。

2. 報告事項

(1) 会長・委員会報告

東会長:7月18日茂原支部セミナーと懇親会に出席。8月19日組織委員会、8月20日出前講座の講師研修会、8月29日京葉支部セミナーと屋形船レクリエーションに参加、9月5日~6日「ぼうさいこくたい2025」で新潟県へ出張、9月10日広報委員会、9月11日70周年記念式典実行委員会と三役会、9月17日東関東ブロック協議会、9月19日CSR委員会、9月20日銚子支部の鈴木政敏氏のご逝去に伴い、告別式に参列、9月26日企画環境委員会、10月7日組織委員会を銚子で開催、銚子支部との懇親会、10月8日懇親ゴルフコンペ、10月9日市原支部の地震保険普及キャンペーンに参加

- 顧客本位の業務運営を掲げつつ、実態が保険会社本位になっているのではないかとの指摘があり、日本代協へ申し入れを検討。
- 2026年度の日本代協の事業計画に対する提言は関係者に送付済みで、締め切りは10月31日。
- 会員の種類(一般会員・正会員)や入会基準の不統一が一部県で残つており、修正が必要。千葉は問題なしだが他県は整理途上。

- ・日本トリムについて、愛知代協からの紹介事例や栃木代協での推進状況を共有。
- ・日本代協地域担当理事（雨宮理事）から、募集規範の修正が県によって未反映ケースがあり確認要請。最新版は2025年7月11日に再整理・修正。
- ・7月31日に活力研が開催され、自己点検チェックシートは「協会統一版+各社の最小限の追加」運用する方針が提言。
- ・毎年制作のPR動画は「法人・個人強い代理店」テーマで木更津支部大鳥ほけんの従業員が出演。視聴を案内。

教育（積田教育委員長）10月14日に次回委員会を開催予定。出席要請があり、委員が欠席の場合代理出席を依頼。

10月22日に千葉代協セミナーを千葉市生涯学習センターで開催。詳細は後ほどの協議事項で扱う。

企画環境（大森企画環境委員長）9月26日第2回企画環境委員会を開催。

各委員報告や事業継続計画（BCP）ワークショップを議論。今後の取り組みを協議し、各支部の委員が主体となって活動を推進する方針を確認。地方連携協定が未締結の自治体については、商工会・商工会議所経由の開催に加え、各支援者の協力で開拓を進め、未実施地域での開催を目指す。ワークショップ後は企画環境委員が報告書を取りまとめ、顧客との対話内容を委員長へ報告する運用を依頼。次回委員会は1月16日開催予定。

組織（飯田組織委員長）10月7日銚子支部で泊りの研修を実施。千葉県代協の活動理解を通じた仲間作りを推進。自己点検に関連し、各社eラーニング任せではなく自社の教育管理の重要性を指摘。誰がいつ何を受講したかを集計・管理できる仕組みの必要性に言及。CSR委員による出前講座（25分）の実施紹介。前回は教育委員による日本代協アカデミー講習、今回はCSRの出前講座を実施し、委員横断での知見共有を進める方針。埼玉県代協による賠責セミナーが1月15日開催予定。藤山氏、埼玉県代協会長塩野氏、積田委員長の3部構成。各支部長へ案内し、代理店分析セミナーをZoomで参加可能として、入会希望者・自社課題検討者向けの学習機会として活用を依頼。次回委員会は12月9日県代協事務局でハイブリッド開催。終了後に忘年会を予定。

CSR（高橋CSR委員長）9月19日委員会開催。ぼうさい探検隊の現状、出前講座の概要、赤い羽根共同募金への協力依頼。9月5日・6日の「ぼうさいこくたい2025」参加報告で最大330mmの豪雨体験コーナー、保険会社のブース、富山大学生の考案した人員搬送器具（70kgの人が110kgの人を運搬できる実演）など。ドローンによる屋根損害確認、防災士との交流も報告。富山大学関連の写真はCSR委員会のグループラインで共有済み。各支部CSR委員は支部の委員に展開依頼。写真は13枚あり、ホームページ掲載は未実施。掲載可能であれば掲載の提案がなされ、問題ないと応答。道中で車椅子の方の転倒に居合わせ、複数名で救助対応した事例が報告された。2026年10月17日・18日に鳥取県で「ぼうさいこくたい2026」が開催決定。10月16日に出前講座の講師育成研修（第2回）を実施予定。各支部から最低1名、可能なら複数名の参加を要請。

- 広報（篠原広報委員長）9月10日第2回広報委員会を開催。公式LINEの登録数増加策と配信内容を協議。理事会・各委員会・各支部の報告などを、参加していない会員にも届く情報導線として配信し、関心喚起を図る方針。10月・11月・12月に具体的な配信を実施予定。会員グループの上限があり、無料枠の制約については協議事項で協議。
- 総務（今西総務委員長）経常収益は92, 1%、事業費の使用率43%、管理費42, 8%、全体の使用率は41, 8%。10月・11月のイベント多数に伴い使用率は上昇見込み。日本代協の会費支払い等年度後半の動きを注視。
- (2) 70周年記念式典委員会（小口実行委員長）9月11日に第4回委員会を開催。記念講演の講師は「増田明美さん」に正式決定。懇親会のピアノ演奏は積田教育委員長関係者に依頼し、Wネームとの2本立て。功労者表彰の記念品は決定。当日プログラムは作成中で、会長の希望により正会員へ事前送付に方針変更し作成を前倒しで急ぎ対応。予算は300万円以内で收まりそうだが、懇親会参加者数により変動の余地あり。次回委員会は10月22日千葉代協セミナー前に開催予定。プログラム内の各支PR紹介ページ用に支部長からの写真・紹介文の未提出があるので、事務局宛てに早急な提出を要請。
- (3) 各支部報告
- 千葉（田原支部長）8月19日支部役員会を開催。会員増強について、あと1店の増強を頑張ること。支部セミナーは、年内は厳しいので年明けに開催したい。
- 北総（石井支部長）9月26日にバーベキュー大会を開催。会員増強は、あと1店増強すること。
- 銚子（石原支部長）9月9日第3回支部役員会を開催。9月21日に旭市教育委員会主催の清掃活動に参加。10月7日にCSR委員会と銚子支部の懇親会を開催し、出前講座のレクチャーを受け、支部全体でCSRに取り組む姿勢を再確認した。会員増強は、9月に1店、10月も1店予定。
- 東葛（横山支部長）8月8日支部役員会を開催。会員増強は、モーターチャンネルの2店可能性あり。9月13日支部バーベキュー大会を開催し50名の参加者があった。
- 木更津（森廣支部長）10月18日屋形船レクリエーション、10月29日地震保険普及キャンペーン、10月30日第4回支部役員会を開催予定。12月は第5回支部役員会と忘年会を企画。12月14日にイオンモール木更津で献血活動を木更津ライオンズクラブと協賛で実施予定。
- 京葉（新貝支部長）8月29日第2回支部役員会とセミナー。終了後屋形船で約2時間の交流。参加者と会長に謝意表明。11月16日に「船橋をきれいにする日」へ参加予定。
- 茂原（泉支部長）7月18日第2回支部役員会と「体制整備セミナー」実施。役員10名に「役員以外の会員1名」「代協に未加入代理店1名」に必ず声掛けする縛りを設定し参加者が増加。未加入代理店も3店参加し懇親会にも参加。以後アプローチ中で良好な感触。賠責はチラシ配布で重要性を共有。
- 9月3日に第3回支部役員会を開催。9月18日開催のジギョケイセミナー準備。11月14日にボウリング大会と懇親会を開催予定。
- 市原（福原支部長）8月8日支部役員会を開催。市原支部の今後についてのアンケート実施の確認。9月8日支部役員会でアンケート結果の共有。

10月9日に五井駅前で地震保険普及キャンペーンのチラシ配布。次回役員会は11月に予定。

安房（佐藤支部長）9月29日第3回支部役員会を開催。本年度残りのスケジュールを確認。本年度のセミナーは整備工場寄りの賠責セミナーとして進める方針を確認。2026年度に向け、あいおいニッセイ同和共催で商工会議所等と連携するジギョケイ活動、地域防災活動への全面協力を再確認。次回役員会は11月4日に開催予定。

(4) その他（五木田専務理事）今後の事業報告 10月22日千葉代協セミナー、10月31日から11月1日東関東ブロック協議会人材育成研修会の参加者4名確定、11月7日から8日日本代協コンベンション、11月18日千葉代協レクリエーション、12月12日三役・支部長会と忘年会、1月22日第3回理事会、2月13日70周年記念式典。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（2025年度第1回理事会）承認の件

誤字脱字、表記の訂正等を行い承認

(2) 三冠王について

仲間づくり（飯田組織委員長）10月9日現在、入会10店で日本代協による千葉県代協の目標は15店ですので残り5店。千葉県代協の目標は24店なのであと14店。12月9日の組織委員会で2月・3月の「入会金ゼロキャンペーン」を協議し、1月22日の理事会に上程予定です。

各支部による増強活動と増強見込みを協議した。

ぼうさい探検隊マップコンクール（高橋CSR委員長）目標の3団体は達成した。

コンサルティングコース（積田教育委員長）受講者募集について、各支部内でトータルプランナーでない方をピックアップして案内をする。方策として支部役員会で役員や役員予定者に確認する。従業員に受講するよう勧めてもらう。12月1日から募集開始となりますので、事前準備としてお願ひする。年内には11名達成をお願いした。目標数は2月13日締切で22名。

(3) 2025年度千葉県代協セミナーについて（資料）

（積田教育委員長）10月22日 受付13時30分 開演14時00分

第1部「昨今の代理店賠償責任保険において近年の事故例と日頃の備え」

講師：Chubb損害保険株式会社

第2部「いま、一体何が起こっているのか？ 代理店はどこに向かえばいいのか？」 講師：野元敏明氏

参加者募集のご協力をお願いします。特にモーター・チャンネルの皆様への声掛けを心掛けて下さい。

(4) 2025年度千葉県代協レクリエーションについて（資料）

（今西総務委員長）10月18日 東京消防庁 本所防災館に現地集合 10時

体験開始：10時30分 参加費：1000円 申込締切日：10月31日

(5) 東関東ブロックセミナーについて（資料）

開催日時：10月31日 14時開始 場所：ライトキューブ宇都宮 大会議室
参加者補助として交通費支給

(6) 市原支部のアンケート結果について

（福原市原支部長）結果は、市原支部を存続させるは0店でした。多数意見は千葉支部との合併だった。市原支部の解散は承認。扱いについて次回理事会で審議。

(7) その他 ・マイクロソフトフォームスとLINEアカウント有料版について
(篠原広報委員長)マイクロソフトフォームスで、無料のアカウントで出来るのが200件までという上限があり、、出前講座のアンケート回答が200件を超えてしまい枠を広げる有料のアカウント取得を検討したいとの提案。同じような機能でグーグルフォームもあるが、マイクロソフトフォームスの有料版で年間21,600円で承認。

LINEアカウント有料版について、無料のアカウントで月200件までと上限があり、現状会員登録が60名ですので、月3回までしか送れない。今後会員登録が増えた場合有料版（月5,000円）アカウント上限5,000件に変更し対応したい。会員に情報がちゃんと伝わるように、メール・ファックスで送っているが、十分伝わっていない。そこでLINEも利用ができるだけ情報を伝える手段として使いたい。意見として月5,000円は高いとの指摘と、対象が会員になるが、一般の人も見られる可能性があるのが問題だとの指摘があった。
継続協議とし、広報委員会に持ち帰り、LINEの運用方法等を検討し次回理事会に再提出。

4・監事講評

（栗田監事）協議事項での議題（7）を（6）より先に協議したことにより、
（6）の時間が足りなくなり、十分な協議が出来なくなってしまった。時間配分をしっかりとしてもらいたい。

以上

（次回理事会）

2026年1月22日(木) 午後1:00～ 於 幕張勤労市民プラザ